

指導例: サンドイッチ (3 択)

授業 45 分

<目標> 子どもの好きなメニューを通して、商品選択の意思決定を行い、発表しあう。身近な食の問題に触れながら、SDGs に結び付け、SDGs を知り、関心を持たせることで、消費者としての自立につなげる。

① サンドイッチの具材を選ぶことで、予算内での買い物体験と商品選択について

グループワークを行う。

② クイズを通して食に関する知識を深める。

③ SDGs につながることを知り、自分たちでできることはいか考へる。

<講座展開例>



時 間	学 習 活 動	生 徒 の 活 動	準 備 ・ 留 意 点
導入 5分	1、導入クイズ 2、本時のねらい、学習内容の確認 「食品ロス」問題	1 導入クイズ クイズで世界共通語「もったいない」、「食品ロス」について学ぶ 2 食品ロスについての説明をきく 現状、世界的問題、法律など	① パワーポイント使用
展開 1 20分	1、班別で買い物ゲーム テーマを意識 予算を確認 商品選択の視点 模擬体験 2、発表 2分×班	1－1 SDGs 買い物ゲーム開始 「食品ロス」「地球環境」によりサンドイッチをつくるために、買い物をする ・4～5人分購入する。 ・買いすぎない！使い切る！食べきる！をテーマに買い物をする。 ・予算1000円以内で購入する。 ・3つの中から食材を選ぶ…意思決定 ・選んだ理由を書く。 2 発表 ・選んだ食材、できあがったサンドイッチの掲示 ・選んだ理由を発表	テーブル指導 ① ワークシートを配布 ② 教材セット配布 黒板：ホワイトボード×班を並べる
展開 2 10分	1、SDGs につなげる SDGs 17目標の紹介 世界の現状の紹介	SDGsについて学ぶ ・SDGsとは何か？ ・世界の現状を知る。 ・17目標と私たちの生活のつながりについて考える。 ・ピコ太郎の映像鑑賞	パワーポイント使用
まとめ 10分	まとめ	自分の行動につなげる（行動宣言！） ・自分たちには何ができるか？ ・今後、買い物で気をつけることは何か？ 感想発表(数人指名) アンケート記入、片付け	ワークシート記入 缶バッヂの配布 アンケート配布